



2017年2月23日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 大野直竹
大阪市北区梅田 3-3-5

宜野湾市内最大のマンション開発プロジェクト

分譲マンション「プレミスト^{ぎのわんおおじゃな}宜野湾大謝名」概要決定

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、現在、沖縄県宜野湾市において、市内最大規模となる分譲マンション「プレミスト宜野湾大謝名」を建設中ですが、概要が決定し、2017年2月25日（土）よりマンションギャラリーでの案内を開始します。

当社では、「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、より資産性が高く、社会やお客さまにとってより付加価値の高いマンションの供給を目指し、事業を推進しております。そのような中、当社は沖縄県において、2002年より15物件1,509戸を供給。2015年には那覇新都心エリアのランドマークとなる県内最高層タワーマンション「RYU:X TOWER（リュークスタワー）」^{※1}を竣工しました。

今回販売を開始する総戸数115戸の「プレミスト宜野湾大謝名」は、県内外からの人口流入が見込まれる宜野湾市において開発する分譲マンションとしては最大規模の戸数となります。

また、新設の道路計画によって、那覇空港、県南部へのアクセス向上が見込まれ、那覇市内への通勤利便性や生活利便性を求める県内需要だけでなく、首都圏を中心とした県外からの移住・セカンドハウス需要にも応えることができる立地と設備を備えた分譲マンションです。

※1. 当社とオリックス不動産株式会社、株式会社大京の3社による開発物件。総戸数676戸。販売済み。



●ポイント

1. 人口増加を見込む宜野湾市最大の分譲マンション
2. 首都圏の移住・セカンドハウス需要に応える好立地
3. スケールメリットを活かした豊富なソフト提案

1. 人口増加を見込む宜野湾市最大の分譲マンション

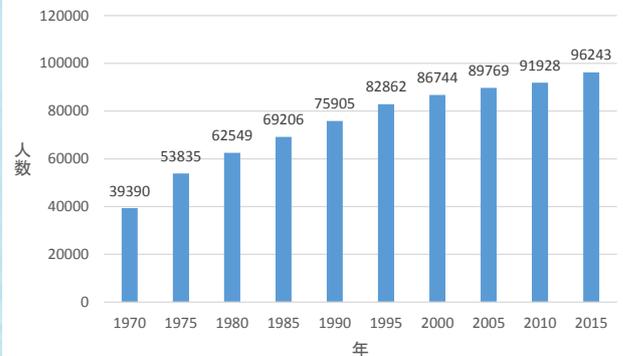
沖縄県の人口は、2015年国勢調査において、2010年調査時と比較して3%増となっており、増加率では東京都を抜いて初めて全国一となりました。その中でも、宜野湾市の人口は右肩上がりに増加しており、1995年から2015年の20年間で約16%増*2となっています。

今回販売する「プレミスト宜野湾大謝名」は、人口増加が続く宜野湾市内の開発物件として過去最大規模となる115戸の分譲マンションです。

※2.「国勢調査 市町村別国勢調査人口の推移」より。



主要都市の人口増減率



宜野湾市の人口推移

2. 首都圏の移住・セカンドハウス需要に応える好立地

「プレミスト宜野湾大謝名」は、県内人口が集中する中南部のほぼ中心に位置する宜野湾市において、主要幹線道路の国道58号線に近接し、那覇市や那覇新都心、浦添市、北谷町への通勤・通学利便性に優れた物件です。2017年度には、「浦添北道路」・「臨港道路浦添線」の開通が予定されており、那覇空港や県南部へのアクセスがさらに快適になることで、県内だけではなく、首都圏を中心とした県外からの移住・セカンドハウス需要にも応えることができます。

当マンションからは、「トロピカルビーチ」(約1.7km)や「沖縄カントリークラブ」(約9.5km)、美浜タウンリゾート「アメリカンビレッジ」(約7km)などのリゾートエリアが近く、周辺にはアメリカ家具を取り扱う店舗が点在する「ファニーチャーストリート」(約1.2km)や、外人住宅を改装したカフェや雑貨店など約40店舗が集まる「港川ステイツサイドタウン」(約2.4km)といった、アメリカンカルチャーを感じられるエリアがあります。

また、国道58号線周辺には、沖縄料理、沖縄そば、ステーキなど沖縄の味覚を楽しむことができる飲食店も多数あります。

日常生活では、「宜野湾コンベンションシティ」(約1km)内のスーパーマーケットや「東急ハンズ」を利用でき、浦添西海岸(約4km)には、株式会社サンエーと株式会社パルコが共同で大型商業施設を計画、沖縄未進出の店舗を積極的に誘致するなど、今後さらなる利便性の向上が見込まれます。

「プレミスト宜野湾大謝名」は、日常生活からビジネス、レジャーまで幅広くカバーする、住生活環境とリゾート環境を両立した物件です。



「トロピカルビーチ」



「アメリカンビレッジ」



「港川ステイツサイドタウン」

3. スケールメリットを活かした豊富なソフト提案

「プレミスト宜野湾大謝名」では、スケールメリットを活かし、小規模のマンションでは難しい「コンシェルジュサービス」や来客時に利用できる「ゲストルーム」「コミュニティラウンジ」といった共用サービス・施設を用意し、入居者の利便性を高めます。

4. 多彩なプランバリエーションと安心の防犯体制

「プレミスト宜野湾大謝名」は、幅広いお客さまにご満足いただけるよう 2LDK～3LDK のプラン展開とし、専有面積 66.08 m²～86.58 m²の多彩なプランを用意します。また、一部住戸には、宜野湾港を眺めながら入浴できる「ビューバス」プランを採用しました。

玄関錠には防犯性と利便性を両立したハンズフリータイプの「Tebra システム」^{※3}を県内のマンションで初採用。ポケットやバッグに鍵を入れたままでも、共用玄関はハンズフリーで開錠でき、住戸玄関もタッチ式で簡単に開錠・施錠できます。あわせて、施解錠の状態が室内の操作盤に表示されるためセキュリティ向上にもつながります。

※3. 株式会社シブタニの商品です。



5. 沖縄の文化を感じられるデザインを採用

「プレミスト宜野湾大謝名」は、沖縄の伝統織物「琉球絣（りゅうきゅうかすり）」をイメージした外観デザインを採用。車寄せはリゾートホテルを思わせる設えとし、約 5.5m の 2 層吹き抜けエントランスには琉球ガラスや、宜野湾市の花であるサンダンカをモチーフにした照明を設置するなど、沖縄の文化を感じられるデザインを随所に取り入れました。



●首都圏における販売展開について

2013年5月より、首都圏からの沖縄への移住・セカンドハウス需要を見込み、現地モデルルームだけでなく、東京都港区浜松町にサテライトオフィス「東京インフォメーションサロン」を開設し、営業活動を展開しています。その結果、2014年11月に完売した「RYU:X TOWER (リュウクスタワー)」はご契約いただいたお客さまの約半数が県外の在住者（そのうち約4割が首都圏在住）となり、続いて販売した「ジ・オーシャンテラス豊崎 サンセットテラス」では、約7割が県外の在住者（そのうち約5割が首都圏在住）となりました。

「プレミスト宜野湾大謝名」においても、2月25日（土）より「東京インフォメーションサロン」にて案内を開始します。



「東京インフォメーションサロン 内観」



「東京インフォメーションサロン 案内図」

■物件概要

物件名称	: 「プレミスト宜野湾大謝名」
住 所	: 沖縄県宜野湾市大謝名1丁目269番1（地番）
交 通	: 沖縄バス・琉球バス交通「大謝名」バス停徒歩3分
敷地面積	: 3,221.83 m ²
建築面積	: 1,428.20 m ²
延床面積	: 11,992.96 m ²
構造・規模	: 鉄筋コンクリート造 地上14階建
売 主	: 大和ハウス工業株式会社
施 工	: 清水建設株式会社
着 工	: 2016年12月15日
マンション	
ギャラリー公開	: 2017年2月25日
販売開始	: 2017年3月下旬
竣工予定	: 2018年5月下旬
入居予定	: 2018年6月上旬
総戸数	: 115戸（別途、管理事務室1戸、ゲストルーム2戸）
専有面積	: 66.08 m ² (2LDK) ~ 86.58 m ² (3LDK)
販売価格	: 3,000万円台~6,000万円台（予定）
お客さまお問合せ先	: 「プレミスト宜野湾大謝名」マンションギャラリー 0120-015-115 営業時間/10:30~19:00（火・水曜定休）※祝日は除く

以 上

お問い合わせ先			
広報企画室	広報グループ	06	(6342) 1381
	東京広報グループ	03	(5214) 2112



【外観パース】



【現地地図】